

令和7年10月号

## 安全ニュース

### 令和7年度安全・適正就業標語が決定 しました

たくさんの皆様からの応募をいただきました。  
ありがとうございます。

**最優秀 「まあいいか 心のゆるみが 事故まねく」**

岡谷下諏訪広域シルバー人材センター 今井 克也様

**優秀 「あなどるな 小石飛んでも 大きな被害」**

中野広域シルバー人材センター 吉岡 勝 様

**佳作 「繰り返す 基本作業が 身を守る」**

茅野広域シルバー人材センター 五味 和広 様

**佳作 「仲間への あなたの声かけ 事故防ぐ」**

駒ヶ根伊南シルバー人材センター 小池 正興 様

**佳作 「あわてるな 時間のちがいは 少しだけ」**

更埴地域シルバー人材センター 毛利 成美 様

## 令和7年度 重篤事故の発生状況

### 全国シルバー人材センター8月末時点

令和7年度8月末時点の重篤事故件数は15件で、前年同期より2件増加

就業中の重篤事故を原因別で見ると

「墜落・転落」が5件、「転倒」が3件で全体の半数以上を占めている

仕事の内容別で見ると「剪定」が最多の5件となっている

剪定作業中の転落・墜落事故の防止が重要となる

三脚（脚立）の使用を安全に！！

一旦事故が起きると重症化いたします。三脚（脚立）使用の正しい知識、適切な予防策を身に付けて、三脚（脚立）からの転落・落下を防ぎましょう。

## ➤脚立使用のポイント

### 1 脚立設置時に、最下段に乗って確認

➤脚立の安定を確認する

①脚立に上る前に、脚立最下段をトントンと踏み込むようにして、脚立が安定して設置されているかを確認する。

②脚の長さを調整できる脚立も積極的に活用する。

③脚立が不安定になる場所では、同僚に支えてもらう。



### 2 天板に乗らない

➤高さに応じて脚立を変える

①天板に乗るなど、不安定な姿勢での高所作業は厳禁です。

②天板に警告・注意ラベルを貼付ける。

農業における高所作業は、足場が不安定な場所であることが多く、その危険性を認識して作業を行うことが重要です。

### 3 開脚防止チェーンを掛ける

➤チェーンの長さを調整する

作業前に開脚防止チェーンを確認する。脚立での高所作業を安全に行うために、基本をマスターしましょう。

### 4 昇降時に重いものを持たない

➤収穫物は、紐などで吊るして下ろす  
重いものを持つなど、不安定な姿勢での高所作業は厳禁です。また、作業時はヘルメットを着用しましょう。



## 5 直上直下で作業する

➤身を乗り出さず、こまめに脚立を移動する

## 6 樹木等にロープ等で固定して三脚脚立の転倒防止の措置をする

## 7 できるだけ脚立等を使用する作業をなくし、地上作業で行う

止むを得ず 1.5m 以上の高い所での作業を行う場合は、安全な作業床(踏さん等)を確保して、常時保護帽・墜落制止用器具(安全带)を使用して作業を行う

## 8 三脚脚立に係る後付け金具の販売について

➤平成30年3月12日付 29 県シ連第 246 号「三脚脚立に係る後付け金具について」により三脚脚立の使用に際しては、後付け金具を必ず使用され安全対策の実施を徹底していただきますようお願いいたします



## 三脚の安全な使い方



☑三脚の上で作業する時は、天板を含め上から4段目(180cmタイプ以下は3段目)以下の踏ざんに乗り、天板や踏ざんに身体を当てて、安定させた状態で作業してください。

☑昇る前に、後支柱の調節金具が確実にロックされていること、開き止めが確実に掛かり、外れていないことを確認してください

☑昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してください

## 三脚の危険な使い方



【木の枝や物を無理に押したり引いたりしない】  
無理に押したり引いたりすると、反動で脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。チェーンソーやトリマーなど身体の安定が得られない道具は使用しないで下さい。



【折り畳んだまま、木の幹や枝、塀などに立て掛けたり、水平にして使わない】  
不安定な使用のため、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。



三脚から身を乗り出さない



天板に乗らない



三脚を背にして乗り降りしない

最優秀賞

令和7年度  
安全就業標語

『まあいいか 心のゆるみが 事故まねく』

岡谷下諏訪広域シルバー人材センター 今井 克也さん

公益社団法人 長野県シルバー人材センター連合会

〒380-0841 長野市大門町 51 番地 1 柏与ビル 3 階

Tel : (026)237-4680 Fax : (026)237-5665